



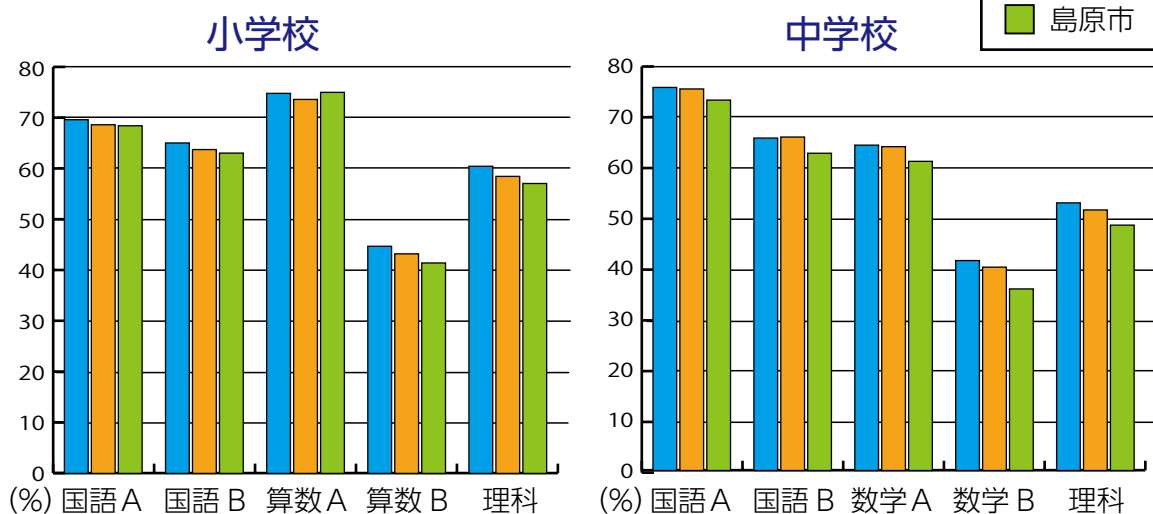
平成 27 年度 全国学力・学習状況調査

今年度の全国学力・学習状況調査が次のとおり実施されました。
市内の小・中学生の状況についてお知らせします。

- ▶調査対象学年 小学校第 6 学年、中学校第 3 学年（原則として全児童生徒が対象）
- ▶調査実施日 4 月 21 日

全国学力・学習状況調査結果

①教科に関する調査（調査区分ごとの平均正答率）から



※国語 A、算数 A・数学 A…知識や理解の程度を図るもの

※国語 B、算数 B・数学 B…学習してきたことを活用して問題を解く力の程度を図るもの

※理科…知識の程度、知識・技能を活用する力の程度を図るもの

- ◎小学校では算数 A の平均正答率が、2 年連続全国平均、県平均を上回りました
- ◎小学校では国語 A・国語 B、中学校では国語 B・数学 A が、全国平均、県平均を下回ったものの、その差は昨年度より縮まっています
- ◎小学校 中学校 理科は全国平均、県平均を下回りました

②児童生徒質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面などに関する調査）から

- ◎「将来の夢や目標を持っている」子どもが多いです
- ◎「朝食を毎日食べる」など基本的な生活習慣が確立されている子どもの割合は高いです
- ◎「人の気持ちが分かる人間になりたい」「いじめは、どんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と思っている子どもの割合は高いです
- ◎携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを長時間している子どもの割合が昨年度と比較して高くなっています。家庭のルールを決めるなど取り組みを考えていくことが必要です

学力向上への取り組み

- ①各学校で、週 1 回 30 分の学習の補充時間を設定しています
- ②小学校 2～4 年生と中学校 1 年生に、市の学力調査を行っています
- ③各小学校、三会中学校で放課後子ども学習室を開いています
- ④国語、算数、数学の課題に合わせた多くの問題を用意し、取り組ませています



▶問い合わせ先 学校教育課（☎ 68-1111 内線 642）